第３部:ワークショップ　[前半]

②「上手な介護保険サービスの活用法と地域包括ケア」

■講師　笹井 肇 氏

（プロフィール）
1980年(昭和55年)武蔵野市役所入庁。1998年(平成10年)より介護保険準備室主査として介護保険導入に携わる。市民協働推進課長、介護保険課長、高齢者支援課長、防災安全部長、健康福祉部長などを経て、2018年(平成30年)4月より2022年(令和４年)3月まで副市長。現職 (公財)武蔵野市福祉公社顧問。厚生労働省老人保健健康増進等事業「介護保険の保険者機能強化に関する研究委員会」委員、同「地域包括ケア『見える化』システム構築・運用業務に係る工程管理支援等検討委員会」委員などを歴任。

(主な著書等)
『地域包括ケア　サクセスガイド』（共著：メディカ出版）、『改正介護保険の新しい総合事業のてびき』（共著：第一法規）など。

■概要

介護保険サービスが必要になった時、何をどうすればいいか、わかりやすく解説します。ただし介護保険だけでは高齢者の生活を支えることはできません。住み慣れた地域でその方らしい暮らしを最期まで継続するためのまちづくりについて考察します。

■場所　武蔵野大学8号館3階 教室